

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応ができているか。基本的な事を忘れていないか。業務優先にならない様にするには、どうしたら良いか。	それぞれの職員の長所をいかした、やさしく思いやりのある余裕をもった介護。	個別に面接をして、自分自身の性格や長所短所、どんな信念をもち介護に取り組んでいるのか、自己評価をしてもらい各自の問題点を見つける。どうすれば改善できるかしっかり話し合い、改善出来るよう指導する。	3ヶ月
2	10	ご家族等の要望や意見の声がほとんど聞かれない。	アンケートにてご家族の声を聞き、運営や職員の質の向上に反映させる。	「介護サービスの質の向上のためのアンケート」等、アンケートにご協力頂きやすいような内容にして、ご意見や要望が気軽に出せるよう取り組む。	2ヶ月
3	35	避難経路が1ヶ所しかない。特に二階は、窓からの避難も難しく避難場所もない。	出入口の反対側、廊下の方の窓から避難できる様、ベランダを作る(2階)。避難場所にもなる。	外部評価後、代表に相談。建築関係者と連絡をとり、いろいろな方法を考え安心した生活ができるよう検討している。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。